

平成30年2月10日

各 位

川崎市市民ミュージアム
館 長 中山 純史
(公印省略)

平成30年度博物館実習生の受入について（案内）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当館では平成30年度博物館実習生の受入にあたり、下記の要領で実施することになりましたので、御案内申し上げます。

1 受入部門

(1) 博物館部門（考古・歴史・民俗）

大学において、考古学・日本史学・日本民俗学を専攻している学生が望ましい。

(2) 美術館部門

大学において、芸術系の学科を専攻している学生が望ましい。

2 実習期間

平成30年8月21日（火）～9月2日（日）（博物館部門・美術館部門）【12日間】
（8月27日（月）は除く）

3 実習記録

実習記録（ノート）については所見を記述しますが、評価書への記述は当館では一切行いません。
ただし実習修了証は、当館の書式にもとづいて必要に応じ発行致します。

4 受入人数

博物館・美術館部門 各6名

各部門につき各大学1名のみ受入致します。また、申込者が多数の場合、川崎市内在住あるいは市内に所在する大学の学生を優先させていただきます。

5 申込方法

実習希望の学生が、博物館実習担当まで電話でお申込みください。

6 申込受付期間 平成30年4月3日（火）～4月13日（金）

（月・土・日曜日除く、9:30～17:00）

7 選考方法

実習を希望する学生と担当学芸員との面接により選考致します。

8 面接日程

(1) 面接予定期間【3日間】

平成30年5月8日（火）、10日（木）、11日（金）

(2) 持参するもの

ア 返信用封筒（角形2号・120円切手貼付・本人の現住所、氏名を明記）

イ 筆記用具

ウ レポート

テーマ： 「地域における博物館・美術館の役割と課題」

文字数： 1,000字以内（様式自由）

9 受入の可否及び内諾書

選考結果は平成30年5月25日（金）までに学生本人の住所へ通知致します。内諾書（当館の書式）は学生を通じて貴大学へお渡しします。

10 受入内諾後の提出文書

次の必要書類を下記問合せ先にある担当宛までお送りください。

(1) 必要書類

ア 依頼文書

イ 履歴書または身上書

ウ 誓約書

エ 承諾書返信用封筒

オ その他必要な書類

(2) 提出期限 平成30年6月15日（金）必着

11 承諾書の送付

承諾書は7月上旬頃に貴大学宛に送付致します。

12 修了書及び実習記録（ノート）の送付

実習終了後、1ヶ月以内に貴大学宛に送付致します。

13 その他

謝礼等のお心遣いは固くお断り申し上げます。また、実習中に教職員の方が御来館される際は、必ず事前に下記担当へ御連絡をお願い致します。

問合せ先

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

川崎市市民ミュージアム 博物館実習担当

電 話 044-754-4500（代表）

FAX 044-754-4533